

# 授業改革から探究へ

～自分の頭で考える生徒を育てたい～

---

学校法人片山学園 片山学園中学校・高等学校（富山県）

高等学校教頭 森内 梨絵

# 現在の片山学園の様子

自ら考え、対話し、創造する

5年前までは、今とは違っていました。

月～土の週6授業（土は4限まで）

チョーク&トークの「熱い」一斉授業

週2回×80分の「夜間授業」

連休・長期休暇中の補習

総合 ÷ HR？

## かつての生徒の様子

まじめ = 教員に言われたことをする

教員 = 唯一解

## かつての私たちの指導法

学力をつける（偏差値を上げる）ため、  
授業も課題も「たっぴり」与える。

# かつての学校全体の様子

かつての生徒の様子

まじめ=教員に言われたことをする

かつての私たちの指導法

学力をつける（偏差値を上げる）ため、授業も課題も「たっぷり」与える。



## 学力の多層化

- ・ ついていける生徒はトップへ
- ・ こなすだけの生徒は伸び悩み

教員も生徒も 「疲弊感」

やらされ感

勉強  
= 苦行？

わかること  
が  
わからない

開校から  
11年目

2015年、原点回帰！



2015年、原点回帰！

私たちは、どんな生徒を育てたいのか？

学校でしかできないことは何だろうか？

2015年、原点回帰！

探究する姿勢・思考する力をもって

自ら学ぶ生徒 を育てるために、

毎日の授業を「ちゃんと」やろう！

# 生徒が頭を動かし、生徒が主役になる授業

月～土の週 3 7 時限  
+  
週 2 の夜間授業  
+  
多くの補習

量



月～金の週 3 5 時限

質

2016年度～全学年・全教科でA L導入

## 授業改革のキーワード

おいしいところは生徒へ返す。

目標提示 → 展開 → 振り返り

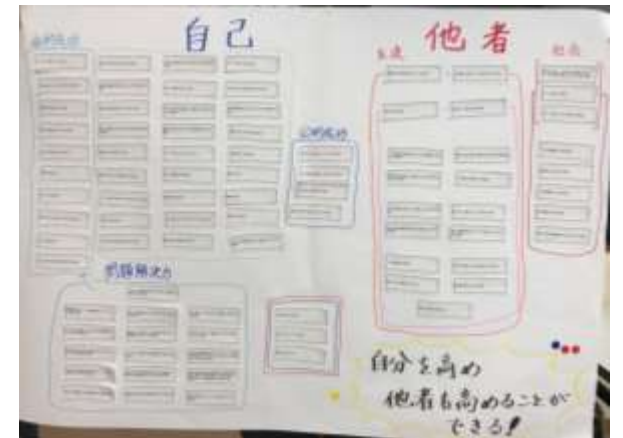
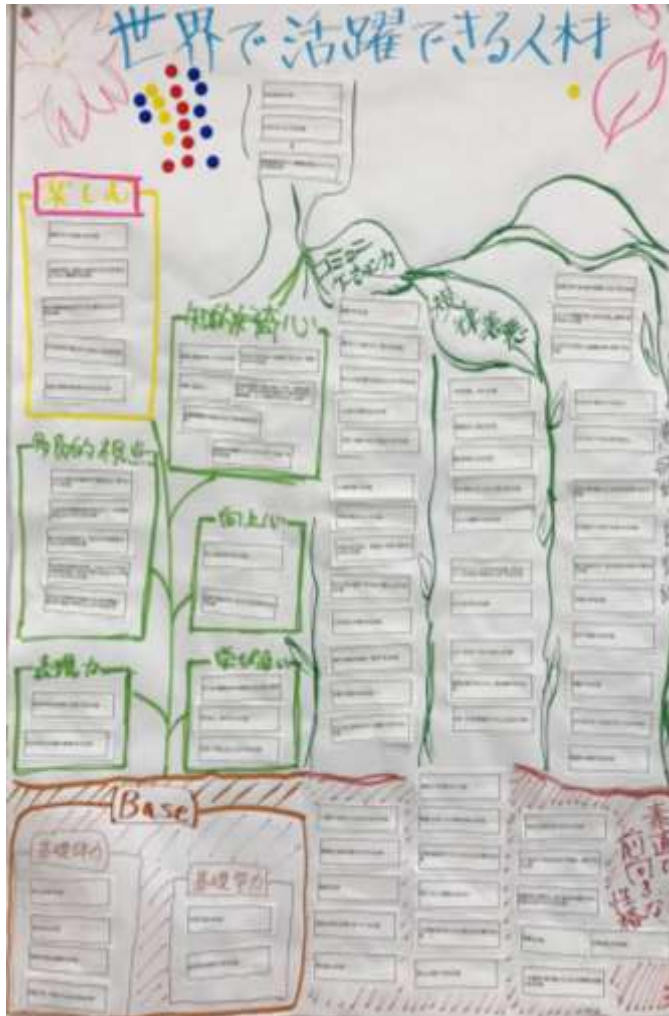
# 2016～2017年度の校内研修

	2016年度に実施した研修内容
4月	全校導入に当たってのルール・取り組み方の共有
6月	授業研修①合同研修会(なぜALか?)
7月	教員アンケート(去年と比べて変化した点・うまくいっている点・悩み)
8月	授業研修②校内授業研修(課題をもとに授業をデザイン)
11月	授業研修③互見授業推進週間
12月	公開研究会(公開授業+講演)
3月	授業研修④学力の振り返り
3月	育てたい生徒像を考える

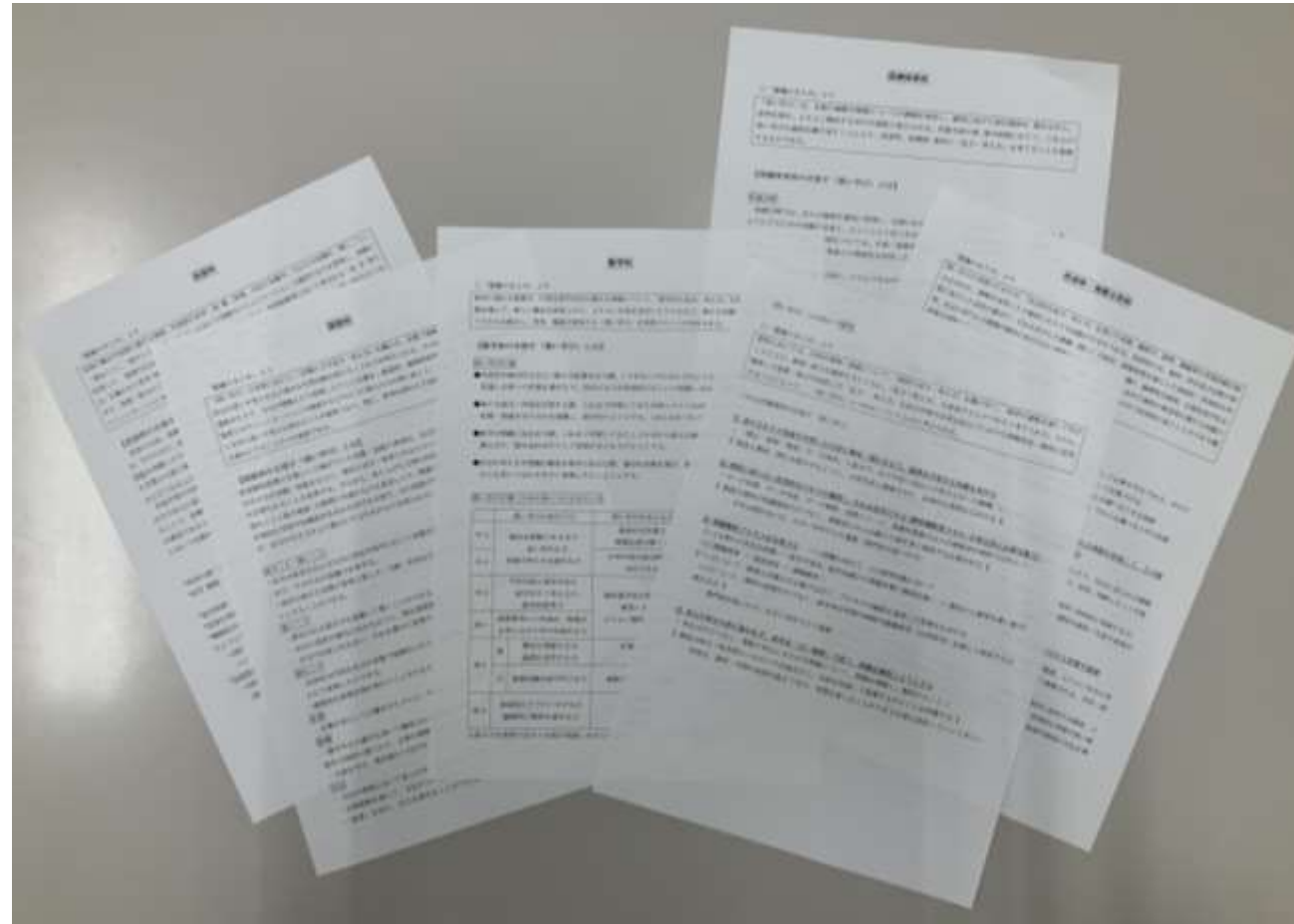
	2017年度に実施した研修内容
4月	教育活動が始めるための教員全体研修
6月	授業研修①互見授業週間(教科横断)
7月	片山学園の「これから」を考える(個人・学校の課題の共有)
8,9月	公開研究会に向けた教科部会
10月	公開研究会
10月	授業研修②互見授業推進週間(教科横断)
3月	振り返りと次年度への展望

これらに加え、学期の始めと終わりにも計画と振り返りを行う時間を設けた。

# 2017年3月「育てたい生徒像」の共有



# 2017年夏 〇〇科の目指す「深い学び」を考える

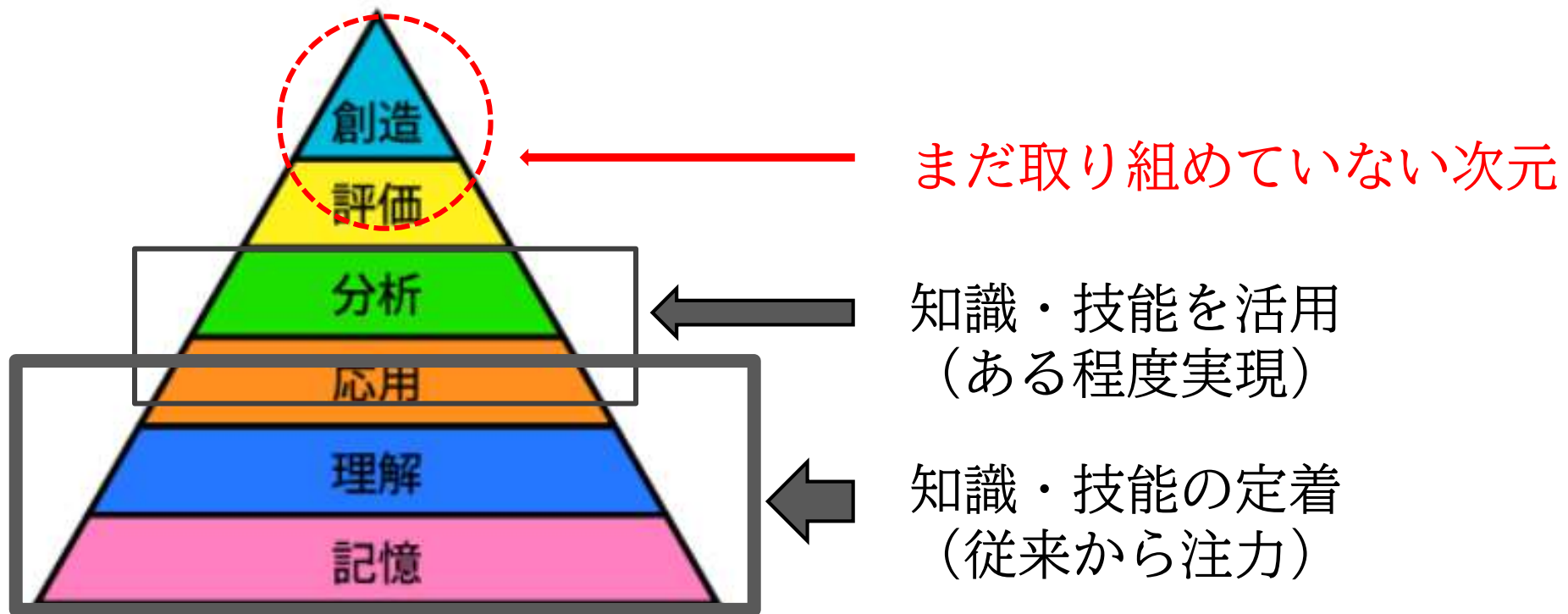




自分たちの授業を振り返り、  
理想を考えていく中で、ある気づきがあった。

「対話的」 $\leq$ 「主体的」 $<$ 「深い学び」

「深い学び」は難しい…



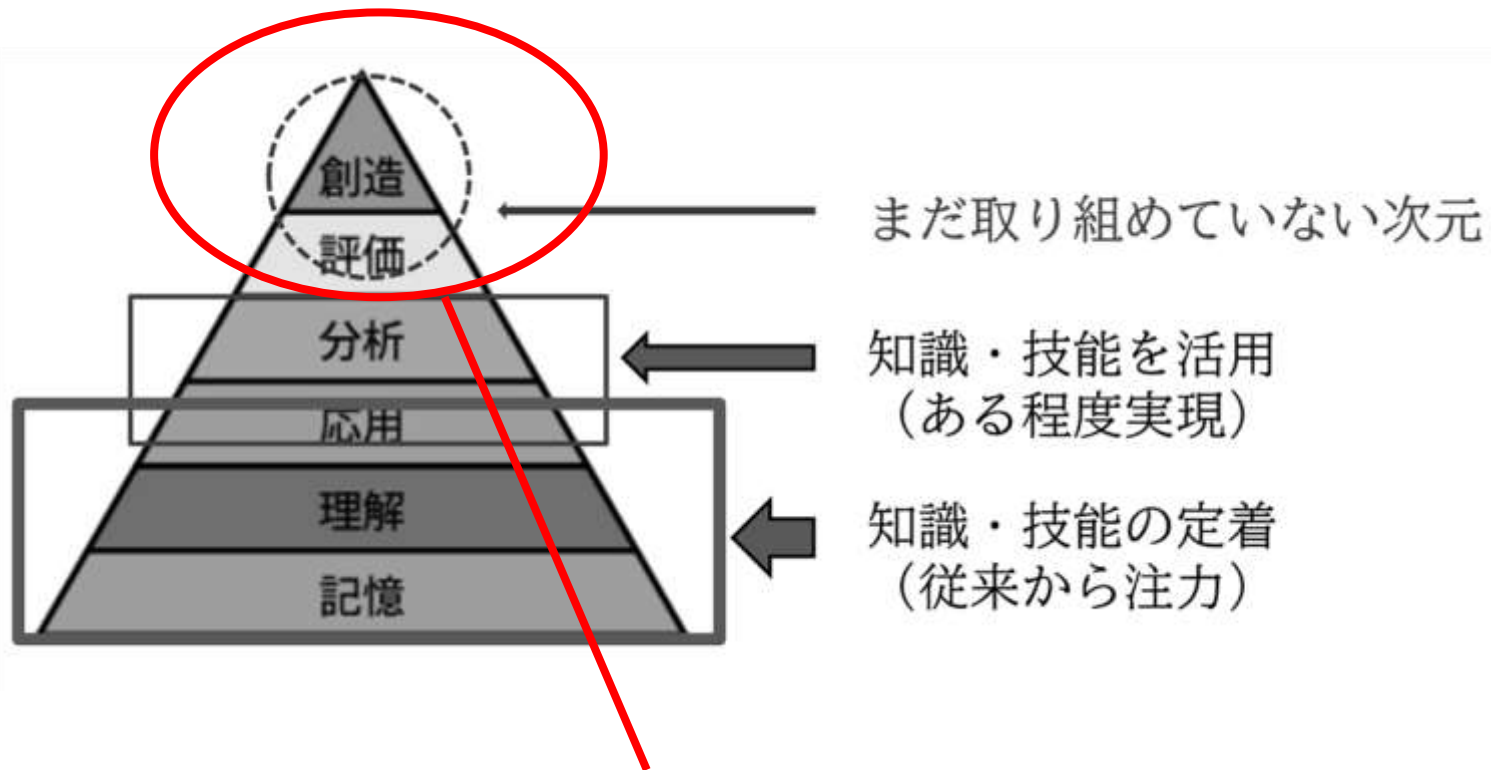
まだまだ、知識・技能の習得だけに目を向けがち。

一方、「総学」の推進も進めていたが……

週1の活動では  
限界がある



課題研究を推進する  
先生たちからの声



生徒が自ら課題を見つけ解決に向かう  
課題研究（総学の探究活動）に通じる！

教科の授業で、  
「探究」的な学びができないか？

# 参考にしたのは「思考コード」

(首都圏模試センター作成)

変換操作	全体関係	変容 3	ザビエルがしたこととして正しい選択肢をすべて選び年代の古い順に並べなさい。	キリスト教の日本伝来は、当時の日本にどのような影響を及ぼしたのか、200字以内で説明しなさい。	もしあなたが、ザビエルのように知らない土地に行って、その土地の人々に何かを広めようとする場合、どのようなことをしますか。600字以内で答えなさい。
複雑操作	カテゴリーズ	複雑 2	ザビエルがしたこととして正しい選択肢をすべて選びなさい。	キリスト教を容認した大名を一人あげ、この大名が行ったこと、その目的を100字以内で説明しなさい。	もしあなたが、ザビエルだとしたら、布教のために何をしますか。具体的な根拠と共に400字以内で説明しなさい。
手順操作	単純関係	単純 1	(ザビエルの写真を見て)この人物の名前を答えなさい。	ザビエルが日本に来た目的は何ですか？50字以内で書きなさい。	もしあなたが、ザビエルの布教活動をサポートするとしたら、ザビエルに対してどのようなサポートをしますか。200字以内で説明しなさい。
(数)	(言語)		<b>A</b>	<b>B</b>	<b>C</b>
			知識・理解思考 知識・理解	論理的思考 応用・論理	創造的思考 批判・創造

変換操作	全体関係	変容 3	A3	B3	C3
複雑操作	カテゴリーズ	複雑 2	A2	B2	C2
手順操作	単純関係	単純 1	A1	B1	C1
(数)	(言語)		<b>A</b>	<b>B</b>	<b>C</b>
			知識・理解思考 知識・理解	論理的思考 応用・論理	創造的思考 批判・創造

# 2018年度～課題探究型授業の実践

## 課題設定

- ① 単元や分野の知識を活用して解決するもの
- ② 答えがひとつに定まらないもの
- ③ 他者と協働して解を導くもの

## 取り組み方

- ① 5教科の通常授業内で実践（学習内容を踏まえて取り組む）
- ② 各学期・各教科で1回以上
- ③ シラバスと評価基準を生徒と共有→成績にも反映  
（ゴールと身につける力を意識させ、主体的学びにつなげる）



# 2018年度課題探究型授業の課題事例

中1国語：あなたなら、どの字体でポスターを書くか？

中1数学：1次方程式の利用の「問題作り」に挑戦する。

中1社会：地域の気候に適した新しい住居を考案する。

中1理科：あなたならこの環境で、どのような植物になるか？

高1国語：「Ah」（歌詞なし）発表の後に「ああ」（歌詞あり）を発表したことを、あなたはどのように評価するか？

高1数学：野原一家（クレヨンしんちゃん）が「日々の生活を送る」のに最も適した都道府県はどこか、地理統計をもとに説明せよ。

高1社会：裁判員になってみよう。

高1理科：日本・海外ともに高電圧で送電している理由を説明せよ。

高1英語：日英文化比較プレゼンテーション

2018年度は、困難の連続でした。。。。

変換 操作	全体 関係	変容 3	A3	B3	C3
複雑 操作	カテゴリー	複雑 2	A2	B2	C2
手順 操作	単純 関係	単純 1	A1	B1	C1
(数)	(言語)		A 知識・理解思考	B 論理的思考	C 創造的思考
			知識・理解	応用・論理	批判・創造

思いつくのは、  
Bレベル（応用レベル）  
の課題ばかり……

いくつもの案が暗礁  
に乗り上げ……

ひとつの課題が決まるまでに、  
数時間・数日間かかったことも……

正直、「逆風」もありました。

「Cレベル」の理解が少し深まった2018年度末

# 「ICEモデル」との出会い

ブルーム・タクソノミーをベースにしながらも、  
学びの構造がシンプルで整理されている。



Reborn!!

# 2019年度～課題探究型授業の実践

## 課題設定

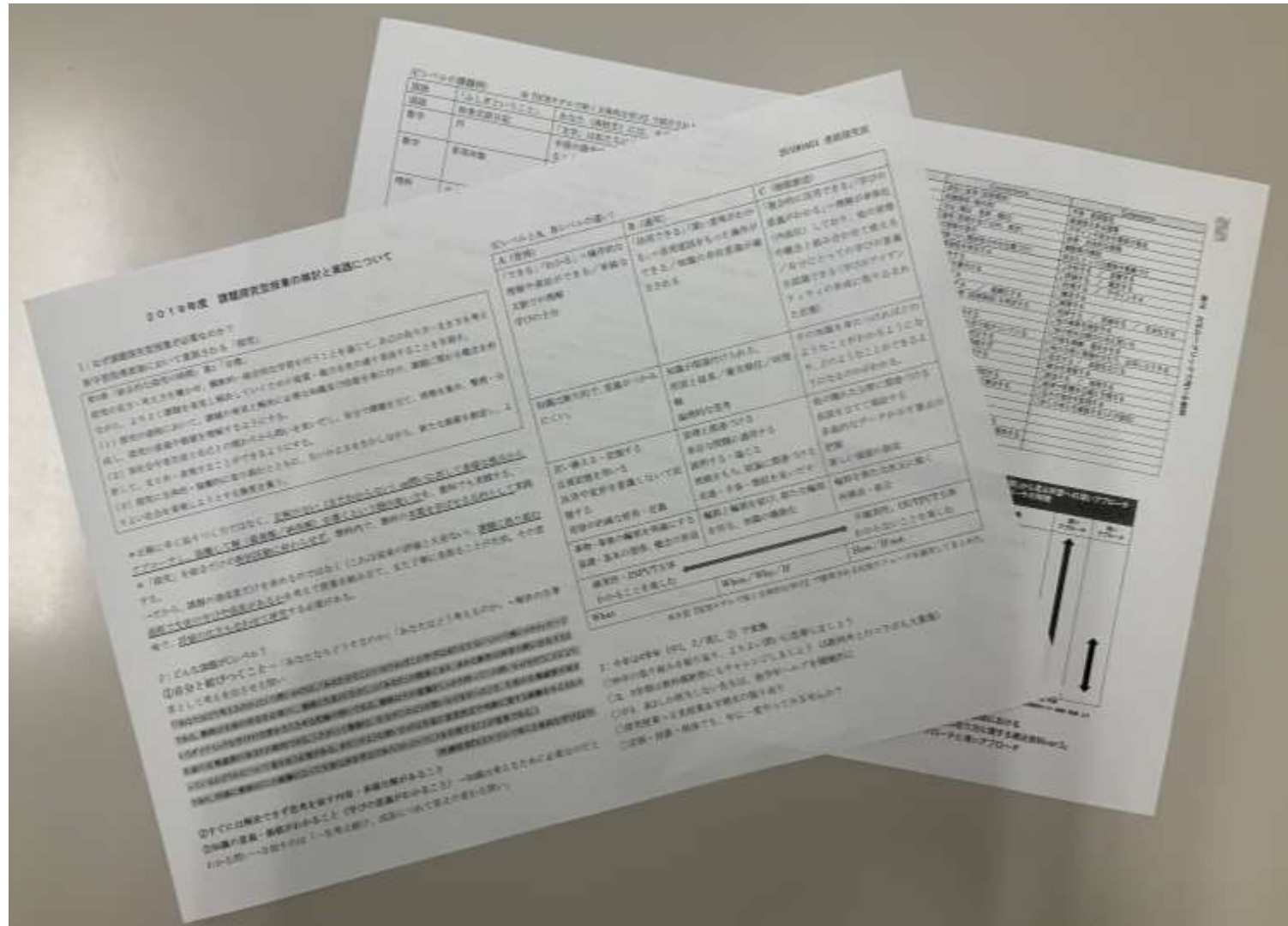
- ① 自分と結びつく（解決の当事者として考えさせる）
- ② すぐには解決できず、思考を促す内容・多様な解がある
- ③ 知識の意義・価値がわかる

## 取り組み方

- ① 5教科の通常授業内で実践（学習内容を踏まえて取り組む）
- ② 各学期・各教科で1回以上
- ③ シラバスと評価基準を生徒と共有→成績にも反映  
（ゴールと身につける力を意識させ、主体的学びにつなげる）



# 年度当初に再度、研修から始めました。



# 「逆風」も、次のステップへのヒントに！

「進度が遅れる」 → 单元ごとの学びの内容を精査  
(何を身に付けさせるのかを明確化)

「基礎知識がないとできない」 → 先に発展課題を与えることで  
知識獲得意欲につながることも！  
=知識軽視では？/今の生徒たちには無理

「やっぱり負担」 → 担当者任せにせず、引き続き部会で作ろう！  
と呼びかけ

# 2019年度課題探究型授業の課題事例

高1 国語：あなたが孔子なら、どんな答えを与えるか

高1 数学：因数分解の効率よい手順を考えよう

高1 社会：もしあなたが明治政府の代表者なら、どの国の体制を参考に新しい日本を作りますか？

高1 英語：「〇〇ファミリー」のメンバーを紹介せよ！

高2 国語：光源氏の涙をコラージュ作品にしよう

高2 数学：答えのグラフを描くと、何かの絵が出現するような問題を作成せよ

高2 社会：世界史の中の「〇〇人」って何だろう

高2 理科：「絶対温度とは何か」について力学的に説明した科学史の内容を、多面的階層三角ロジックを用いて説明せよ

高2 英語：物語の続きを創作せよ

# 成果と課題

## 【教員・生徒】

- ・ 単元や知識のつながりを考えるようになった

## 【生徒】

- ・ 考査とは異なる力の発現
- ・ 考えること自体を楽しむ

## 【教員】

- ・ 新しい大学入試の問題傾向がつかめてきた

## ● イベント感の払拭

## ● 教科学力との関連を示すエビデンス

## ● ルーブリックの整理（身につける力、各人の成長が見えるように）

## ● 担当の平等性

# 今後の展望

アイデア出しと整理  
(各種シンキングツール活用)

資料の比較・分析

ポスター・レポート作成、発表

自己評価、相互評価  
(ルーブリック評価)

教科の探究授業と課題探究で  
行う内容が重複



**総探で身につけさせる力・スキルと教科との  
つながりを意識したカリキュラム編成へ**

# カリキュラム外での「探究」= 土曜塾

生徒の教養の幅を広げ、好奇心を刺激するよう内容の工夫をし、さらなる探究心を育むことを目的とする。

## ○教育課程の中にはないものを行う

(授業の補足ではないもの／授業の中ではできないもの)

## ○180分×5回シリーズ

○どんなことを知り、どんな力がつくのか、どう成長するのかを明文化し、生徒と共有・毎時評価する

# 土曜塾2019-2020講座一覧

教員によるプレゼン→希望選択制

前半講座	後半講座
日本の美意識を考える	歴史の本質をとらえよう！
サバイバル特講～災害に備える～	作品を撮る
古代ヨーロッパについて映画を見て考える	インストラクショナルデザインから「授業」を考える
企業の課題を解決する（キャリア甲子園）	トレーナー入門
高校数学と高校力学でわかる特殊相対性理論	誰がダイエットを流行させたか
「自分をひらく」作文教室	ロジカルシンキング・思考力を鍛える数的処理の世界
「古事記」を読む	英語の視聴覚教材から考える一言葉のもつ多義性と非言語情報の理解
ディベートするぞ！	

登録率9割／各回出席率9割超

最後に

受験学力に  
注力



教育活動の核である  
授業を  
「ちゃんと」やろう！



未経験への  
チャレンジ  
指導観を見直し



「いい授業をしたい」という熱意



2020年（10期生）の大学合格実績

現役

国公立大合格者数 **過去最高**

10年連続!!

**東大・国立大医学科 現役合格**

実績への責務は、しっかり果たし続ける

きっちりとした体系からのスタートではなくても、  
できることから、一歩ずつ。

# 信じる。

生徒を、仲間の意欲を、探究の可能性を、

# 楽しむ。

未知を、変化を、「深い学び」を、

「探究」を特別活動に終わらせず、  
学校全体に行きわたらせるために！

あゆみを  
止めるな！

ご清聴ありがとうございました。